

News Letter

中海干拓（米子市）

2023年

2月

中国四国農政局
鳥取県拠点

第9回「ディスカバー農山漁村の宝」の表彰団体が決定



選定証授与式で野村農林水産大臣（写真左から二人目）と
NPO法人bankup 代表 中川玄洋氏（写真右から二人目）

<https://www.discovermuranotakara.com/sentei/select9/no23/>

（参考：ディスカバー農山漁村の宝ホームページ）

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」は、「強い農林水産業」、「美しく活力のある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するものです。

平成26年から始まり、本年で第9回を迎え、鳥取県からも多くの応募がありました。

この結果、「NPO法人bankup」（鳥取県鳥取市）が全国表彰で特別賞（若者とっとり賞）を受賞しました。

「NPO法人bankup」では20年以上にわたり、農村と大学生ボランティアを結びつける活動を続けています。

近年では、交流企画・地域製品の加工販売を行なう「農村16きっぷ」やコメ作りを生産から販売まで行う「田舎応援戦隊三徳レンジャー」等、地域活動のプロジェクトをおもしろいネーミングで運営しています。

大学生の地域プロジェクト（5企画）の実施支援も行っています。

また、中国四国農政局は、「中国四国農政局『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』として「株式会社pcb」（鳥取県南部町）を選定しました。

「お客様に喜ばれることが、農家の喜びと地域の喜びに繋がる」をモットーに地域の旬の農作物をゼラートに加工・販売されています。

食材を提供している農家からは「消費者の喜ぶ顔が見える仕事ができる。」という、地元食材活用ならではの喜びの声も多くなり、農業への意欲が高まっているそうです。



中国四国農政局選定証授与式

株式会社pcb 代表 益村千代氏（写真中央）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/shinko/attach/pdf/221108-3.pdf>

参考：「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」選定地区掲載（PDF:440KB）（中国四国農政局）

中国四国農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」奨励賞

中国四国農政局では、応募のあった地区の中から、今後の活躍が期待できる地域活性化の事例を中国四国農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」奨励賞として、日南町食育推進協議会（鳥取県日南町）、NPO法人 未来守（さきも）リネットワーク（鳥取県境港市）及び三朝神倉大豆生産部（鳥取県三朝町）の3団体を選定しました。

日南町食育推進協議会は、郷土料理を次世代に受け継ぎたいとの思いから、わかりやすいレシピの作成と普及活動を行っています。

NPO法人 未来守（さきも）リネットワークは、中海再生プロジェクト「よみがえれ中海」をテーマに、環境保全・再生活動に取り組んでいます。

三朝神倉大豆生産部は、代々受け継がれてきた在来大豆「三朝神倉大豆」が品種登録されたことを契機に、三朝町の新たな特産品とするため、様々な取組を展開しています。



中国四国農政局奨励賞授与式
日南町食育推進協議会
会長 七瀬寿恵 氏
(写真中央)
(令和5年1月12日)



中国四国農政局奨励賞授与式
未来守リネットワーク
理事長 奥森隆夫 氏
(右から二人目)
(令和5年1月20日)



中国四国農政局奨励賞授与式
三朝神倉大豆生産部
生産部長 米原章太郎 氏
(左から二人目)
(令和5年1月23日)

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/shinko/attach/pdf/221108-2.pdf>

中国四国農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」奨励賞選定地区概要 (PDF: 447KB)

今後も、鳥取県拠点では、鳥取県内で農山漁村の活性化に取り組む、個人・団体を応援して行きます。

インフォメーション

飲んで応援！今こそ牛乳を飲もう。

令和4年6月、農林水産省は一般社団法人Jミルクとともに、「牛乳スマイルプロジェクト」を立ち上げました。

このプロジェクトでは、酪農、乳業関係者のみならず、様々な企業・団体・自治体など官民から幅広い参加者が加わっていただき、共通ロゴマークにより一体感を持って、更なる牛乳乳製品の消費拡大に取り組みます。



牛乳乳製品を食事に取り入れることで、笑顔になってほしいというメッセージを込めています。
注：ロゴマークの使用に当たっては、本プロジェクトへの参加申請が必要です。

一杯の牛乳が食卓にあがるまでのこと。

朝に夕に、酪農家が愛情込めて牛を育て、餌を与え、子牛が生まれ、牛舎を整えて。

飼料高騰など穀物の供給が不安定な昨今、酪農家の想いだけではどうにもならない不安な日々の中でも、綿々と続く営みがあるからこそ届く、一杯の牛乳。

生産現場に想いをよせて。今こそ。飲んで応援、してみませんか。

牛乳でスマイルプロジェクト https://www.maff.go.jp/j/chikusan/gyunyu/lin/gyunyu_smile.html

◎「News Letter」は、原則奇数月に発行しています。

編集：中国四国農政局 鳥取県拠点

〒680-0845 鳥取県鳥取市富安2丁目89番地4 鳥取第1地方合同庁舎

TEL (0857)22-3131(内線662) <農政局HP> <https://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。 <https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>